

第4回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時：平成16年11月16日（火） 18:30～
21:00

場所：釧路地方合同庁舎 4階 第三会議室

----- 議事次第 -----

1. 開会
2. 議事
 - 1) WG としての取組みの報告
 - ・ 第2期協議会委員募集ポスター作成と募集情報の発信について
 - 2) 行動計画WGホームページの掲載内容についての提案
 - 3) 具体的な検討
 - ・ グループ検討 19:00～ (70分)
 - ・ 成果発表 20:10～ (5分ずつ)
 - ・ 全体討議 20:25～ (30分)
3. その他
4. 閉会

----- 配布資料一覧 -----

- ・ 当議事次第
- ・ 第4回出席者名簿
- ・ 座席表
- ・ 第2期協議会委員募集ポスター作成と募集情報の発信について (2枚)
- ・ 行動計画WGホームページの掲載内容についての提案 (4枚)
- ・ 本日の検討 (1枚)
- ・ 関連活動の紹介 (1枚)

釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会
再生行動計画ワーキンググループ
第4回出席者名簿

<委員> (出席者 50 音順)

氏名	所属
大西 英一	釧路武佐の森の会
近藤 一燈美	釧路湿原ボランティアレンジャーの会
酒田 浩之	ボランティアネットワーク チャレンジ隊
佐竹 直子	ボランティアネットワーク チャレンジ隊
佐藤 吉人	NPO 法人やちの会
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主幹

<再生普及小委員会 委員>

氏名	所属
高橋 忠一	北海道教育大学釧路校 助教授

<関係市町村>

氏名	所属
木村 俊宏	釧路市 環境部環境政策課
土居 孝之	鶴居村 振興観光課
中野 正人	釧路町 産業経済課

<釧路湿原自然再生協議会 事務局>

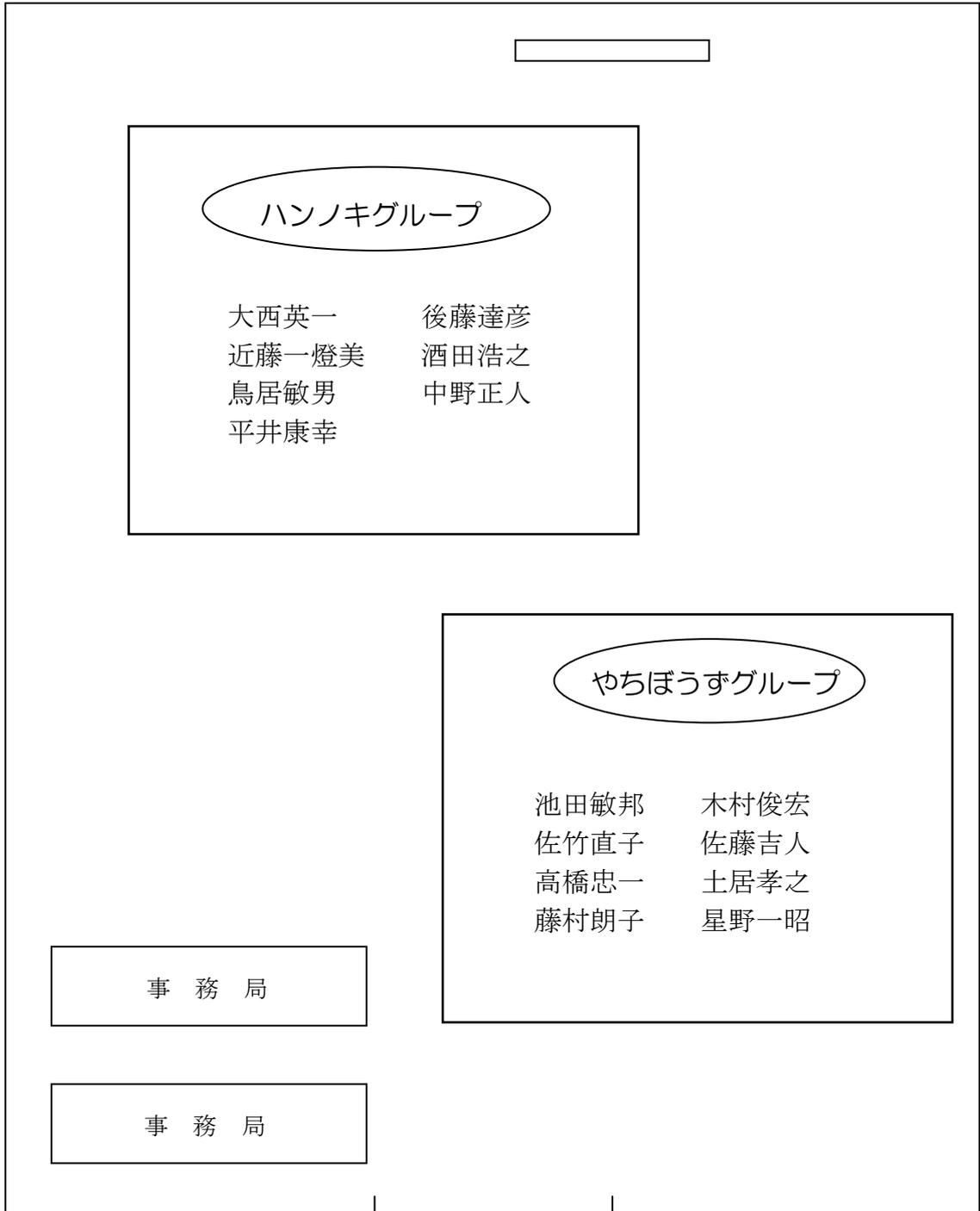
機関名	出席者氏名
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課課長	平井 康幸
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター 所長	池田 敏邦
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課自然環境係係長 主任	後藤 達彦 藤村 朗子

<ワーキンググループ事務局>

機関名	出席者氏名
環境省東北海道地区自然保護事務所所長	星野 一昭
次長	鳥居 敏男
保全調整専門官	樋口 悟一
公園保護科	山本 豊
財団法人北海道環境財団企画事業課課長	久保田 学 内田 しのぶ

座 席 表

釧路地方合同庁舎 4 階 共用第三会議室



第2期協議会委員募集のポスターと募集情報の発信について

10月12日(火)～10月30日(土)の間、第2期協議会委員募集が行われました。それに伴い行動計画WG事務局は別紙のような委員募集のポスターを作成し、以下の22箇所に配布・掲示を依頼いたしましたので、ここにご報告いたします。

ポスターの配布と依頼場所(22箇所)

釧路市役所、釧路町役場、標茶町役場、鶴居村役場、弟子屈町役場、弟子屈町役場川湯支所、川湯エコミュージアムセンター、塘路エコミュージアムセンター、温根内ビジットセンター、達古部オートキャンプ場、細岡展望台、釧路湿原展望台、野生生物保護センター、釧路短大、釧路市民活動センター(わっと)、釧路市生涯学習センター(まなぼっと)、釧路教育局、釧路土木現業所、釧路支庁、釧路湿原ふれあいセンター、北海道開発局、環境省東北海道地区事務所

また、同様の委員募集の情報を北海道環境財団の環境情報 ML「北海道情報便」に掲載依頼いたしました。

- ・ポスターは「ワード」にて作成しました。
- ・ポスターの裏紙を利用し A3(タテ)で印刷しました
(今回は環境省のプリンターを使用させていただきました)
- ・配布は、基本的には依頼場所に伺い直接依頼しました(数箇所郵送にて依頼しました)。
- ・ポスター作成:10月17日
- ・ポスター配布:10月20～21日

第2期の協議会委員を募集しています

趣 旨

釧路湿原自然再生の取組みを、地域の方々の参加と協力をいただきながら進めるため、平成15年11月から「釧路湿原自然再生協議会」が設立されました。これまで4回開催されましたが、この度協議会委員の1期目の任期が終了することになりましたので2期目の委員を募集しております。

新たな参加者、これまでご参加いただいた方々を問わず、本協議会に参加し、釧路湿原の保全と再生の活動にご協力いただける方を募集いたします。

良好な自然環境が
残存している場所において
その状態を積極的に
維持する行為

保 全

自然環境が損なわれた
地域において
損なわれた自然環境を
取り戻す行為

再 生

大都市など自然環境が
ほとんど失われた地域において
大規模な緑の空間の造成などにより
その地域の自然生態系を取り戻す行為

創 出

再生された自然環境の状況を
モニタリングし、その状態を
長期間にわたって維持するために
必要な管理を行う行為

維 持
管 理

応募資格

釧路湿原自然再生事業またはこれに関連する活動に継続して参加しようとする個人、団体、法人

応募〆切

10月30日(土)

必着
応募用紙にご記入の上、郵送、FAX、
又は電子メールでご応募ください
(応募用紙は以下に設置しております)

募集要領
応募用紙
設置場所

釧路地方合同庁舎・市町村役場(釧路市、釧路町、標茶町、
鶴居村、弟子屈町、阿寒町)、釧路支庁、北海道釧路教育局、
釧路土木現業所、釧路森林保全管理ふれあいセンター等

連絡・お問合せ先 「釧路湿原自然再生協議会」運営事務局
〒085-8551 釧路市幸町10-3 釧路開発建設部治水課
TEL:0154-23-1353 FAX:0154-24-6839
E-mail: info@kushiro-wetland.jp
ホームページ: <http://www.kushiro-wetland.jp/>



釧路湿原自然再生協議会

協議会委員募集

再生普及行動計画 WG ホームページの 掲載内容についての提案

前回 WG にて活動紹介 HP が承認されました（現在、HP 管理者と調整中です）。
そこで、そのページにて行動計画 WG の活動も発信することを提案いたします。

■前回の提案で承認いただいていること

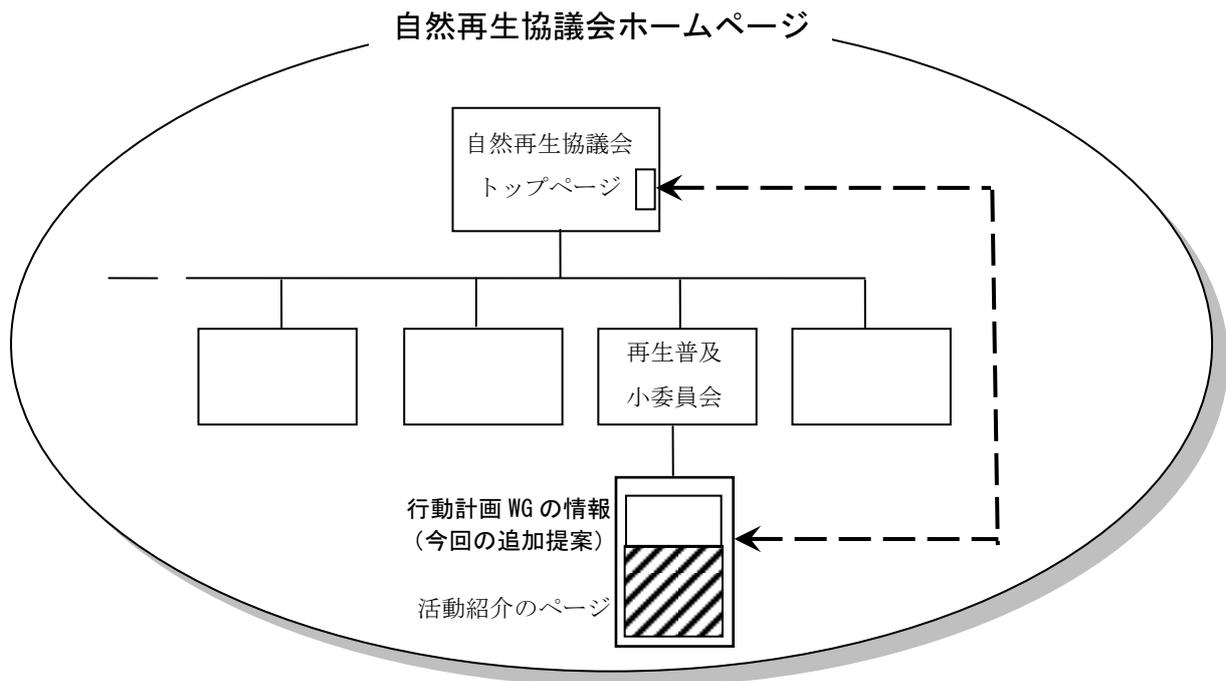
掲載内容：「市民参加・環境教育の推進に関する 10 の提言」に取り組む人々の活動を紹介
HP 作成の実施主体：釧路湿原自然再生協議会 再生普及行動計画 WG
管理主体：WG 事務局（環境省）

■今回の追加提案

活動紹介のページにて、本 WG の活動についても広報をします。
具体的には、以下の 4 つの情報を掲載します。

- ① 行動計画 WG の紹介
- ② WG での検討状況 … 経過と今後のスケジュールを簡単に
- ③ 釧路湿原の最近の話題
- ④ 釧路湿原でのイベント情報

別紙のような構成と内容を提案します。



○提言に基づいた取組みをご検討ください。

提言☆：□□□□□□□□

取組みとその内容	ねらい	実施者	費用について	評価手法	備考
<p>※取組みとその内容を簡単にお書きください。</p>	<p>市民をどのように取り込んでいくのか、どのように参加を促すのか、アイデアをお書きください</p>	<p>例) 行政／企業／NPO／学校／任意団体 などなど</p>	<p>※捻出方法と工夫 ・どれぐらいの金額が必要か ・だれが出資するか ・経費節減の工夫策</p>	<p>※後に改善・見直しをするためにどうしたら良いのか、アイデアをお書きください</p>	<p>その他、特筆すべきことをお書きください 取組みの対象者をお書きください。</p>
<p>例) ワークキャンプ受入れ体制をつくる (窓口とそのコーディネート)</p>	<p>ワークキャンプを通じて、安定したボランティアの確保と作業の進行</p>	<p>NPO</p>	<p>NPO の事業計画として</p>	<p>ワークキャンプ参加者</p>	<p>受入れ団体との相談や年間事業計画の把握など、コーディネートが重要になる 市民活動センター「わっと」</p>

関連情報の紹介

情報	団体名	内容
環境教育フェア	釧路支庁	昨年も開催された環境教育フェアが今年も2月12日に開催されます。実行委員長は教育大の神田先生。開催場所は国際交流センター1階で、テーマは地球温暖化防止（予定）です。ポスターなどでの広報は1月ごろになる予定です。
みどり楽者（がくしゃ）登録制度（ただ今検討中）	釧路支庁	緑化活動団体などからの緑化活動情報が登録者に配信される制度を実施することを検討中。
ジュニアパークレンジャー	環境省東北北海道地区 自然保護事務所	ジュニア・パークレンジャーに応募した子供たちが、本物のパークレンジャーの調査に参加して仕事のお手伝いをします。 12月5日阿寒（シカ調査）、2月20日鶴居（タンチョウ調査）で行われる予定。
水鳥探鳥会の開催	トラストサルン釧路	11月23日午前10時から達古武トラスト山荘にて開催。 昼食には豚汁が用意されており、参加費無料。事前申し込みなしで参加できます。